

	日時・場所	講師	学習テーマ
2014年	12月14日(日) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	森島 啓司	「ポリビアの生活・仕事・自然」 JICAの農業開発プロジェクトとして現地に滞在中に見聞きし、又体験したこと等。日本では考えられない生活環境や神秘的な生物など想像を絶する自然環境を身近に感じることが出来た。
	11月8日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	曾我部 二郎	「BCP(事業継続計画)について」 万が一の場合の対処に備え等事業継続のポイント
	9月6日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	市川 恭治	「ボルネオの生物多様性について」
	8月9日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	安場 博	「環境ラベルについて」 エコマークやグリーン購入について、そして環境ラベルについての説明。
	7月12日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	「2分間で語る、自分が最近気になる環境問題」 近藤さんがファシリテーター役となり、「最近気になる環境問題」を出席者からお話いただき、それをもとに話を展開する。
	6月7日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	栃木県農政部 農村振興課 和気主幹	「日本型直接支払い制度について」 農地維持、農業資源向上、中山間地域振興、環境保全型農業の支援付策としての日本型直接支払い制度についての説明。
	4月12日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	「宏観異常現象PART-2」 昨年9月に引き続き、その後の状況の調査結果や、最近のさまざまな事象についての説明。

	日時・場所	講師	学習テーマ
2013年	12月14日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	渡邊 重宣	「生物多様性の国家戦略」
	11月9日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	塩山 房雄	「日本の伝統文化 野草／山菜を食べよう・伝えよう！」 身の回りにある野草のとその食についての説明
	10月12日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	「環境汚染飛来物質について」 大陸等から飛んでくる有害物質は微小粒子状物質(PM2.5)だけではありません。どんなモノがあるのか？
	9月15日(日) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	「宏観異常現象について」 東京タワーから東京スカイツリーへと、首都圏地上デジタルTV各社の電波送信場所が全面切替となりました。この移行過程で地震発生と電波の妙な関係性を伺える気配を感じました。その分析途上内容のご紹介と、宏観異常現象全般についてのお話です。
	8月11日(日) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	市川 恭治	「生物多様性の時代における戦略的環境アセスメント」 先日開催された栃木県弁護士会主催の環境アセスシンポジウムで、私から経験に基づいた大胆な提言を行いましたので、ご紹介いたします。
	7月14日(日) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	安場 博	「新しいエネルギー "燃料電池"」 その仕組み、企業の取り組み、効率、普及見込み、燃料電池車、再生エネルギーの1つとして位置づけられるか等々について。
	6月8日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	森島 啓司	「ペルーの暮らしと環境」 JICAのペルー事務所での勤務経験とペルーの実情などについてお話。
	日時・場所	講師	学習テーマ
2012年	9月8日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	「東日本大震災の復興をテーマにしたシンポジウムに参加して」 7月14日に、専修大学(東京)で、震災復興をテーマにしたシンポジウムが開かれた。「3.11」後の復興の実態と今後課題が紹介された。
	8月18日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	吉田 正夫	「電気料金の仕組み」 電気料金、契約電力、省エネ等についての説明、ポイントとして、電気⇒電気変換では設備更新と合わせないと省エネならず、電気⇒機械力、熱の場合には省エネにつながる
	7月14日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	安場 博	「環境保全・環境ビジネスとNPOの役割」
	6月9日(土) 13~14時 宇都宮市 東市民活動センター	近藤 和雄	5月30日に東京電力(株)からの「福島第1原発の現況について」と、「料金値上げについて」の説明を受ける場に参加してきたので、その報告。

	日時・場所	講師	学習テーマ
2011年	11月12日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	市川 恭治	「全国交流会に出席してー南相馬市の現在の状況」 「生物多様性保全法とTECA が果たすべき役割について」
	8月20日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	安場 博	「節電の取組」 電気料金の仕組みと“節電の意味”等について また、環境家計簿をつけて省エネに取組みをとの説明
	7月9日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	塩山 房男	「阿武隈川異変」 約25年前、阿武隈川に交通事故が起こるほどカゲロウが大発生し、その原因を追及したNHK特集番組について、小生が解説した記録を紹介します。川の汚れを食べて育ったカゲロウの紹介です。45分番組で、15分ほど追加説明します。 最後に、県で調査している放射能の結果についても、資料提供いたします。
	6月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	今井 信行	「食品安全と食品表示」 近年の食品関連事故・違反の紹介と、その防止に向けた食品安全への取組みと食品表示の在り方
	4月9日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	秋場 泉介	「環境調査、性能評価分析で使用する分析機器について原理、調査結果の正確さについて」 環境測定機器の概要、放射線の基礎知識
	2月19日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	市川 恭治	「生物多様性とは何か？」 地球温暖化問題に続いて、生物多様性問題、国際舞台では先進国と発展途上国とのせめぎ合いが続いています。環境問題が国際的なレベルで議論がされるようになった反面、経済的な論理に支配されている限り、解決の道筋は遠いということがわかりました。国内でもしかりで、環境問題の本質を忘れた政策がまかり通っています。生物多様性問題を考えるなかで、今後の環境問題の行方を探っていきたいと思っています。

	日時・場所	講師	学習テーマ
2010年	12月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	塩山 房男	「農薬の光と陰」・農薬の歴史と現在 ～ 有機農業はどれだけ普及出来るか！ ～ ①農薬の発達と変遷 ②登録制度 ③無農薬は安全か ④有機農業
	9月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	小林 有 一	「水質管理における新しい生物学的評価法(WET システム)の動向」 水質管理項目に垂鉛が加わったことと、新しい生物学的評価法(WET システム)の現況についての紹介と、そのポイントについて。
	8月7日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	野 沢 定 雄	「工場における CO2 削減と課題」 社的な実施責任者の視点から、実践で得た課題解決への取組みの紹介とそのポイントについて。
	7月10日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	遠 藤 和 信	「我が家の省エネ実践活動！」 自分の家で行う“省エネ取り組み”の把握方法と、見逃しがちな事柄等について、及び、各々のポイントについて。
	6月13日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	安 場 博	「PCBの処理について」 PCB開発の歴史、現行法制、PCBの処理技術紹介、PCB処理事業等についての解説
	4月10日(土) 13～14時 宇都宮市 東市民活動センター	近 藤 和 雄	「生活と環境のリスク」 昨今の様に混乱する経済活動社会であればあるほど、企業は経営を脅かす恐れのあるリスクを把握していくことが必要。この最近の顕著な事例はトヨタ自動車の大量リコール問題。リスクの把握は極めて大事なことであるが故に、この問題の本質を探ると共に、日々の生活と環境のリスクについて、もう一度考えてみる。
	1月9日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	堀 誠	「猛禽類保護の進め方」(オオタカについて) ①ビデオ上映(35分) 「里山の猛きん オオタカ 那須野ヶ原からの旅立ち」 ②解説(40分ぐらい)

	日時・場所	講師	学習テーマ
2009年	10月10日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	安場 博	「化学物質のリスク評価について」 化学物質リスク評価の考え方を話した後、(独)製品技術評価基盤機構から出されているリスク評価書を読み、化学物質のリスクについて考える。
	9月12日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	市川 恭治	「蔓延するエコエコとは何か？」 エコ・もりサイトをはじめ、エコカー・エコ家電からエコアクションに至るまで世の中「エコ」が蔓延しています。何となくそのイメージが作られてしまっていますが、本当に正しく使われているのかどうか、環境カウンセラーとして検証する必要があります。そして世の中が大きく変動するこの時世に、本当の「エコ」を追求していきたいと思います。
	8月8日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	小林 有一	「栃木の環境とその取り組み」 本県の環境の状況と環境保全のための取り組みについて、従来の環境問題を中心に、最新の地球環境問題等を織り交ぜて紹介します。
	7月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	近藤 和雄	「生命のつながり ～“食べる”ということが起こすこと～」 6月の学習会で、地球上の生命の営みは歴史的な背景をもって、皆つながっていることを確認しました。そこで、今回は我々が生きるがために避けておれない、「食べる」と云う行為が元になり、環境や人体にどのような問題が生じているかを探ります。
	6月6日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	近藤 和雄	「地球と生命のつながり ～“食べる”ということについて～」 川をたどれば森があり、森には雲がかかり、雲は風に運ばれて行く。風の彼方には空があり、空には燦爛と太陽が輝き、その下では動植物が水や光の恵みを受けて暮らしている。結局のこと、地球上の生命体はみなつながっています。 地球の温暖化が問題となっていますが、最近では自然環境の劣化とともに「食糧の確保」も、重要な課題と化しました。そこで、そもそも「食べる」と云うことは、この地球生命体として、どういう事なのかを探ってみましょう。
	4月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中井 嘉一郎	「省エネシリーズ」第4回目 「空調の省エネ」-東コミュニティセンターの空調設備を見学して、空調のシステムを考える。
	3月14日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中井 嘉一郎	「省エネシリーズ」第3回目 「省エネ法の改正点」
	2月14日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中井 嘉一郎	「省エネシリーズ」第2回目 「省エネに必要な電気の知識」-JIS Z 9110 照明基準、蛍光灯器具のランプ取り外し注意点、照明ランプ効率と演色度等について
	1月10日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中井 嘉一郎	「省エネシリーズ」第1回目 「気料金の仕組み及び東コミュニティセンターの省エネ着眼点を現場で考える」

	日時・場所	講師	学習テーマ
2008年	9月13日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	荻野陽子	「ワークショップ: やってみよう! Eco・エコ 省エネゲーム」 内容: 4～6人でチームを作り、ゲーム・キットを使って省エネ効果を競います。与えられた予算は300万円。何を買う? 何を捨てる? 楽しみながら省エネについて考えましょう。
	8月9日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	近藤和雄	「考えよう、行動しよう 未来への課題の削減に向けて!」 私達の生活において、ストップ温暖化に向けすべきことは無駄使いを出きるだけ少なくすることですが、そのためには身の回りで起きていることを、再度確認して見る必要があります。 そこで、夏休みの宿題ではありませんが、クイズ形式でちょっとした時間と一緒に考えてみましょう……
	5月10日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	市川恭治	「食品と環境問題」 地球温暖化の取り組みの一方で、世界的に食糧不足が問題となり、少なくとも39カ国の国が飢饉に見まわられています。グローバル社会の中で食品が投機の対象となり、我が国においても食料品を中心として物価が高騰しています。その問題点と解決策の提案。
	4月12日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	遠藤和信	「宇都宮市清原台での実践事例を中心に地域公共交通について」
	3月8日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	安場博	「京都メカニズムについて」 京都議定書の約束期間が今年(2008年)から始まり二酸化炭素の排出を13%程度削減する必要がある その削減に京都メカニズムが利用される排出量取引、クリーン開発メカニズム、共同実施の3つについての概要。
	2月9日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中井嘉一郎	「2050 日本低炭素社会シナリオ: 温室効果ガス 70%削減可能性検討」
	1月12日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	近藤和雄	【自然界の“日本”という、DNAとは?】 自然との共生が言われていますが、科学技術の著しい進化により、生態リズムとのアンバランスな状況への対処が問われ始めています。その対処には、生命体の生い立ちを含めた長い歴史を見つめ、再考せざるを得ない現実が明らかになりつつあります。 我々の先祖が作った文明・文化が、どんな知恵を得て築いて来たかを、探ることとします。

	日時・場所	講師	学習テーマ
2007年	12月8日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	中 荃 元 一	「ドジョウの市場性開発のための調査事例」 (平成19年度農業土木学会全国大会発表 15min) 「中国における水田養魚について」 (平成19年中国調査の写真も含む)
	9月15日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	安 場 博	「環境報告書について」 環境報告書ガイドラインを中心に、環境報告書のもつ意味合い、作成の仕方などについて。
	8月11日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	森 島 啓 司	「中米地域の環境問題」 中南米地域での環境調査活動等を通じて接した、環境問題の実態について報告。
	7月14日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	市 川 恭 治	「環境問題の行方と環境カウンセラー」－環境原論 Part2－ 地球温暖化問題、省エネライフ、ゴミリサイクルなど色々なキャンペーンや催しが行われています。初期の頃は、環境問題が話題となること自体について意義があると考えてきました。ところが、最近地球温暖化問題がサミットで取りあげられ、その雲行きが大変怪しくなっています。環境カウンセラーは環境のプロ集団、マスコミなどに先駆けて環境を正しく見る目を養う必要があります。世界の流れに賛同するのか、反対するのか迫られる日が来ると思います。
	4月14日(土) 13～14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	佐 藤 孝 二	「貝を食べて環境生活」 埋性二枚貝の促成栽培技術が開発されました。地球温暖化対策とどう関係するの？二酸化炭素の固定と水処理、健康増進まで！日本の食生活と環境改善に提案！
	3月10日(土) 13～14時 宇都宮市 清原地区市民センター	遠 藤 和 信 & 宇都宮市L RT推進室	「LRT(Light Rail Transit)をみんなで考えよう」 導入が検討されているLRTIについて、その計画概要や国内外の交通システム事例の紹介しながら環境との関りについて考えてみましょう。
	2月10日(土) 13～14時 宇都宮市 瑞穂野地区 市民センター	中 井 嘉 一 郎	「市民の目線で地球温暖化を中心に環境問題を考える」 日本を代表するような某大企業から「ISO14001に取り組んでいるが、従業員の関心が今ひとつ。企業の従業員としてでなく、一市民として必要な環境問題について説明して欲しい」に応じて語りかけた内容を中心に問題提起したいと思います。

	日時・場所	講師	学習テーマ
2006年	12月9日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	市川 恭 治	「日本の森林環境の変化と森林環境税」 地球温暖化問題で、にわかには森林の役割について見直されるようになりました。しかし、森林環境を巡って、全国で様々な現象が起っています。その問題点を考えると共に、栃木県で来年6月制定に向けて進められている森林環境税について、専門家の立場で、また納税者の立場で考えてみましょう。
	11月11日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	遠藤 和 信	「海外のごみ処理事情 ドイツの例」
	9月9日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	近藤 和雄	「暦から考える生活感」 ・今使われている太陽暦は明治6年(西暦 1873 年)に採択されましたが、それ以前は千数百年もの間、太陰太陽暦【旧暦】が使用されていました。 ・その旧暦には、昨今生活の見なおしで言われる「スローライフ精神」が含まれていると診られます。それは何故でしょう？ ・生活に季節感が乏しくなった今日、自然環境を知る意味で、更には人間性回復？の一助として、我が国の旧暦の中味を探ってみましょう。
	8月19日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	山本 諭	「LCA(ライフサイクルアセスメント)初級編」 ・LCAとは、何か。・LCAの概要、歴史 ・規格及び目的に関する解説とLCAを活用した環境ラベルの説明 ・LCAデータの活用事例 ・今後のLCAに関する国際動向
	7月8日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	田中 広	「容器包装リサイクル法について」 ・容器包装リサイクル法とレジ袋 ・レジ袋削減の取り組みとその効果
	5月13日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	福島 義 隆	「アスベストについて」 昨年の夏、突然話題の中心となった感の在るアスベスト【石綿】について一般的事項、あるいは現在私の関わっている石綿の分析測定等についてお話いたします。
	4月8日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	塩野谷ふじ子	「街路樹を育てるー快適な都市空間創出のために」 緑被率 30%を切るとヒートアイランド現象を起こすといわれていますが、宇都宮市の市街化区域緑被率 21.4%を、市街の街路樹の現状と課題から検証してみたいと思います。
	3月19日(日) 13~14時 宇都宮市 瑞穂野地区市民センタ	遠藤 和 信	「環境と交通」 地球環境問題が叫ばれているなか、交通ネットワークのあり方、公共交通のあり方、国土交通省のCO2削減策の内容などについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
	2月11日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	市川 恭 治	「環境原論」 屋上緑化、ビオトープ、多自然広報、エコタウン、エコロジー住宅、環境共生型~等々、技術としては意義がありますが、本質を忘れると逆に環境を破壊しかねません。そこでちょっと立ち止まって環境問題の原点を考えてみませんか。勿論難しい話にはしたくありませんので、たのしく考えるということで……
	1月14日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	堀 誠	「暮らしに身近なアルミニウム」 皆さんの日常生活に欠かせないアルミ製品(飲料缶等)に使用されるアルミ素材について、その特性や製造方法、加工方法などを紹介します。

2005年	12月10日(土) 13~14時 宇都宮市 平石地区市民センター	近藤和雄	「食と農の安全・安心を目指して」 BSE問題、表示の偽装問題、環境汚染問題、産地偽装問題など食をとりまく不信解決をはかるために、食の安全・安心へ向けたトレーサビリティの導入が進みつつありますが、その課題と対策等の現況報告。
	11月12日(土) 13~14時 宇都宮市 平石地区市民センター	秋場泉介	「地域環境管理計画の現状と 環境カウンセラーの関わり合い」 環境基本計画、ゴミ処理基本計画等地方公共団体で策定されているが、実効性の高い計画にするために、市民やカウンセラーの関わり合いが必要不可欠です。今後、カウンセラーの活躍のあり方について。
	9月10日(土) 13~14時 宇都宮市 平石地区市民センター	安場博	「環境と健康」 戦後日本は驚異的な経済成長を成し遂げ、豊かな社会を築くとともに、世界一の長寿国になった。また人間活動や合成化学物質・天然化学物質について絶対安全というものは世の中にはない。環境リスクをどのように捉えるかについて共に考えたい。
	8月20日(土) 13~14時 宇都宮市 東コミュニティセンター	葛谷理子	「絶滅危惧種ミズガキを復活させよう」 ・ミズガキはなぜ絶滅の危機にあるのか ・川らしい川とは ・ミズガキの復活のために何をしたらよいか ・川あそび、水生昆虫を調べる ・台所排水をパックテストで調べる
	7月9日(土) 13~14時 宇都宮市 平石地区市民センター	佐藤孝二	「環境ビジネスと実践」 ・環境ビジネス今後の方向性 ・光触媒での水処理と応用 ・応用実施例